

平成30年12月16日執行

三芳町長選挙候補者選挙公報

三芳町選挙管理委員会

大切な一票です。投票用紙には候補者名を正確に記入しましょう。



きくちひろし

菊地浩二 51歳

無所属新人 (前三芳町 議会議員)



Facebook ページで発信中

私の最重要公約

① 高齢者福祉の充実

- 地域福祉バス券の復活
- 寝たきり老人手当・敬老祝い金の減額をやめ充実
- 既存施設利用で憩いの場をつくる
- など廃止、減額され、遅れたお年寄りの福祉をとりもどします

お年寄りに優しいまちづくり

② 教育・子育て支援の充実

- 高校生まで医療費の無償化
- 学校給食費の無償化
- 遅れている学校ICT環境の整備やトイレ洋式化など— すすめます



子育てするなら三芳町!

③ 公共交通の整備

- コミュニティバスとデマンド交通の再検討など— 移動手段を確保し誰もが出かけしやすくします

④ みなさんから信頼される公平・公正なまちづくりをすすめます

みなさんから信頼される公平・公正なまちづくりをすすめます

○昭和42年1月生れ、51歳 ○拓殖大学政経学部卒 ○現職レオパレス21で働く ○平成19年町議初当選 3期目。副議長、議長歴任 ○宅地建物取引主任者、福祉住環境コーディネーター2級など資格もつ

魅力あふれ 喜びいっぱい 幸せになれる町に!



林いさお

推薦 自由民主党・公明党 連合埼玉

◆マニフェスト32の宣言の中から

- ① 藤久保地域拠点の早期実現を目指します。民間活力を活かし藤久保小、商工会館、公民館、図書館等を複合化し、町のシンボルとなる拠点ゾーンを早期実現します。
- ② 高齢者に優しいまちづくりを推進します。ふれあいセンターの継続と藤久保拠点への設置検討、健康長寿事業、タクシー・バス券の助成など高齢者を支援します。
★高齢者福祉経費を充実(7年間で5割増加)
平成22年度2億9千万円 ↓ 29.4億3千万円 1億4千万円増
- ③ 福祉の心あふれる町をつくりまします。共生社会を目指し、あいサポート運動、太陽の家の早期移転、子ども食堂・生活困窮家庭への学習支援に取り組みます。
- ④ 子育て支援と教育環境を充実させます。読書のまちづくり、ALT増員、ICT環境充実、トイレ洋式化、子育て家庭や不妊治療・不育症家庭への支援を充実させます。
- ⑤ 安心安全で元気な町をつくりまします。安心安全な道路整備、地域防災力向上、農商工業の振興、スマートICフル化、企業誘致や東京2020オリパラ・ホストタウンなど元気な町をつくりまします。

◆プロフィール

昭和32年生まれ
國學院大学大学院文学研究科修士修了、平成19年三芳町議会議員トップ当選、平成22年26年三芳町長当選、入間東部地区消防組合・衛生組合管理者、消防団長、青年会議所理事長、NPO 法人国境なき奉仕団理事 ◆阪神淡路大震災、日本海重油災害、東日本大震災、熊本地震他ケニア、バングラデシュ、フィリピン、タイ等海外でもボランティア活動



投票日 平成30年12月16日(日) 午前7時～午後8時

投票所 投票所は、町内12か所に設けております。投票所入場整理券に投票所が記載されています。

期日前投票 期間 12月12日(水)～12月15日(土) 午前8時30分～午後8時
場所 三芳町役場4階 情報資料室

この選挙公報は候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり拡大して印刷したものです。